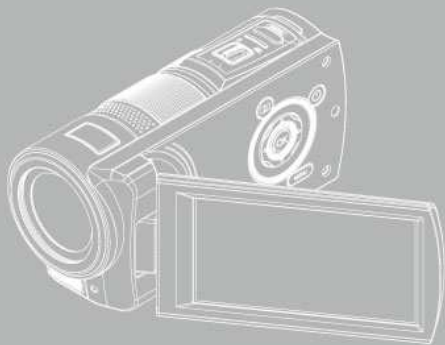


User's Manual



目録

本マニュアルについて.....	6
注意事項	7
一般注意事項	7
電源	8
1 製品紹介	9
1.1 システム要求	9
1.2 特色	9
1.3 付属品	10
1.4 本製品について	11
1.5 液晶ディスプレイの調整	12
2 使用開始	13
2.1 SD カードを挿入	13
2.2 バッテリー装着	14
2.3 バッテリーを充電します	15
2.4 タッチスクリーン操作とジェスチャ機能	16
2.4.1 シングルタッチ	16
2.4.2 スライド	18
2.4.3 回転	18
2.5 ボタン機能の説明	19
2.6 LED 表示灯について	20
2.7 使用開始前	21
2.7.1 日時設定	21
2.7.2 言語設定	22

3	デジタルカメラの使い方	23
3.1	録画モード.....	23
3.2	録音モード.....	25
3.3	DSC モードアイコン.....	26
4	ビデオカメラの使い方	28
4.1	ビデオクリップの撮影.....	28
4.2	録画一時停止.....	29
4.3	写真撮影.....	30
4.4	録音モード.....	30
4.5	ビデオクリップ/音声の再生.....	31
4.6	撮影/フォトレビュー.....	35
4.6.1	写真撮影.....	35
4.6.2	フォトレビュー.....	35
5	DV 再生モード	37
5.1	DV 再生モード.....	37
5.2	録音再生モード.....	38
5.3	写真再生モード.....	39
6	メニューオプション	40
6.1	ビデオクリップメニュー.....	40
6.1.1	品質.....	40
6.1.2	静止画サイズ.....	41
6.1.3	予約録画.....	42
6.1.4	予約撮影.....	42
6.1.5	デュアルストリーム.....	43

6.1.6	顔認識.....	43
6.1.7	シーンモード.....	44
6.1.8	ホワイトバランス.....	45
6.1.9	効果.....	46
6.1.10	測光.....	47
6.1.11	露出補正.....	48
6.1.12	逆光.....	48
6.1.13	コントラスト.....	49
6.1.14	シャープネス.....	50
6.1.15	動き検出.....	51
6.2	ビデオクリップ/録音再生メニュー.....	53
6.2.1	ファイル保護.....	53
6.2.2	再生項目.....	54
6.2.3	削除.....	55
6.3	撮影メニュー.....	56
6.3.1	品質.....	56
6.3.2	写真サイズ.....	57
6.3.3	撮影モード.....	58
6.3.4	インスタントビュー.....	59
6.3.5	顔認識.....	59
6.3.6	シーンモード.....	60
6.3.7	ホワイトバランス.....	61
6.3.8	効果.....	62
6.3.9	測光.....	63

6.3.10	ISO 値設定	64
6.3.11	露出補正	64
6.3.12	逆光	65
6.3.13	コントラスト	66
6.3.14	シャープネス	67
6.4	写真再生メニュー	68
6.4.1	ファイル保護	68
6.4.2	スライド設定	69
6.4.3	スライド効果	69
6.4.4	削除	70
6.4.5	DPOF	72
6.4.6	回転	72
6.5	設定メニュー	73
6.5.1	TV タイプ	73
6.5.2	ファイル No. (デフォルト : シリヤーNo.) ..	75
6.5.3	日付/時間	75
6.5.4	フォーマット	76
6.5.5	初期設定	76
6.5.6	液晶の明るさ	77
6.5.7	時間/日付スタンプ	77
6.5.8	自動電源オフ	78
6.5.9	言語	78
6.5.10	頻率	79
6.5.11	情報	80

6.5.12	音声	80
6.5.13	液晶補正	81
6.5.14	スタートロゴ	81
6.5.15	デジタルズーム	82
7	コンピューター及びテレビに接続.....	83
7.1	コンピューターに接続.....	83
7.2	標準テレビに接続.....	83
7.3	高画質テレビに接続.....	84
8	ソフトウェアのインストール.....	85
9	編集ソフト	86
10	付録.....	87
	規格	87
	トラブル・シューティング.....	89

本製品ををお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。本マニュアルをよくお読みの上で、将来それを参考に使用するために本マニュアルを安全な場所に置いてください。

本マニュアルについて

当社は本マニュアルの内容をできるだけ正確にしました最新の内容を保持します。但し私たちは本マニュアルに関する内容の正確性を保証しません。本マニュアルの内容がビデオカメラに一致しない場合は、本ビデオカメラを基準にしてください。当社は内容または技術規則を変更することを事前に通知する必要がない権利を保留します。また、メーカーは事前に通知せずにも技術規格を変更する権利を有します。

注意事項

一般注意事項

- 機器の損害または感電をもたらしかねないために、自分で本製品を取り外しまたは如何なる方法でこの製品を修正するように試みてはなりません。
- 安全のために、子供やペットがバッテリーまたは小さい部品を食べたり飲んだりしないように、本製品を子供やペットの手の届くところに置かないで下さい。
- 万一の場合に、任何なるなる液体または異物が機器に入ったりした場合には、それ以上本製品を使用せず、直ちに機器の電源を切り、また当地の販売業者に協力するように連絡してください。
- 手がぬれた場合に、感電の危険を避けるために本製品を操作しないでください。
- 機器の損害をもたらさないように本製品は 0℃ から 40℃(32F から 104F まで)までの温度範囲内に使用するように設計され、本製品を高温の環境に放置しまたは保存しないでください。
- ごみ、砂が多いところや、汚い環境またはエアコン、ヒーターに近いところに本製品を放置してはならず、そうしない場合には機器の部品の損害をもたらしかねません。
- 画像作成時に、バッテリーカバーをオンけないでください。そうしたことにより、現在の画像を保存できないだけでなく、またファイルとして保存したその他の画像データを損害する可能性もあります。
- 任何なるなる重要な場合（例えば婚礼または海外旅行）にこのデジタルビデオカメラを使用し撮影する前に、機能が正常に動作することを確保するために、必ず本製品を事前にテストしてください。

電源

- ビデオカメラ用バッテリーや充電器のタイプを使用してください。その他任何なるタイプのバッテリーまたは充電器を使用する場合には設備を損害し、また品質保証期限の効力を失わせる可能性があります。
- それらを正確な場所に置くことを確定してください。バッテリー装着の向きが間違っただけの場合には本製品の損害をもたらす可能性が、また火事を起こす可能性があります。
- 長時間ビデオカメラを使用しない場合は、液体の漏洩を避けるためにバッテリーを取り出してください。
- バッテリーを潰したりまたは破損したりした場合は、バッテリーの液体漏洩及び異常な膨張を避けるために、直ちにバッテリーを取り除いてください。

1 製品紹介

本章節をよく読んで、ビデオカメラ関連の特徴と機能を理解してください。本章の説明にもシステム要求、包装内容物とハードウェア部品の説明が含まれています。

1.1 システム要求

ビデオカメラには下記の規格を有するコンピューター一台が必要となります：

- Windows® Vista / XP / 2000 オペレーティングシステムまたは Mac Os 10.3~10.4
- Intel® Pentium 4 2.8GHz 以上の CPU
- 少なくとも 2GB の RAM
- 標準または USB 1.1 以上の接続ポート
- 少なくとも 64MB の表示カード

注：USB 1.1はお客様にファイルをホストまで往復して送らせることができるが、ただしUSB 2.0接続ポートを使用する伝送速度はUSB 1.1接続ポートのそれよりはるかに速い。

1.2 特色

本製品は多様な特色と機能を提供し、それには下記の項目が含まれています：

- 高画質デジタルビデオカメラ(最高 1600 万ピクセル)
- タッチスクリーン
- 予約撮影
- 予約録画
- デュアルストリーム
- 再生時の静止画キャプチャ

また、本ビデオカメラにはUSBリムーバブル・ディスク及びSDカード読み取り装置の機能もあります。

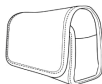
1.3 付属品

本パッケージには下記のすべての項目がなければなりません。任何なる項目の遺漏または損害があった場合は、直ちにお客様の販売業者にお問い合わせください。

①デジタルビデオカメラ



②ポーチ



③クイックガイド



④編集ソフト



⑤HDMI ケーブル



⑥ビデオケーブル



⑦USB ケーブル



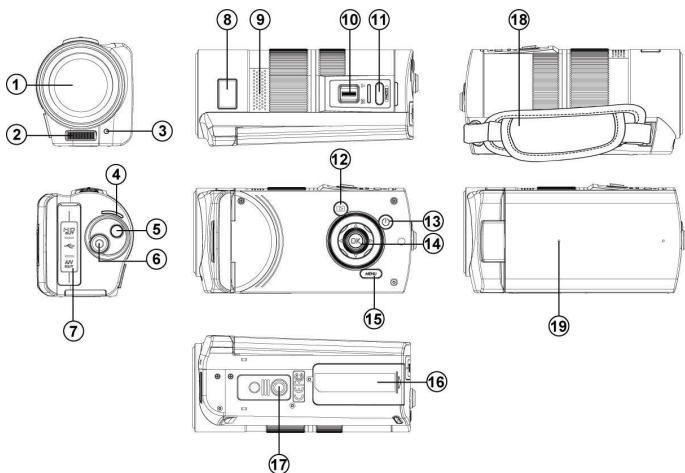
⑧リチウムバッテリー



⑨変圧器



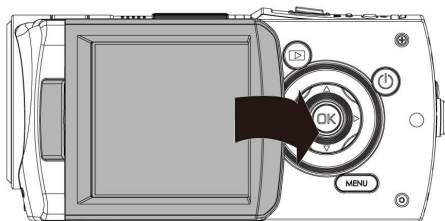
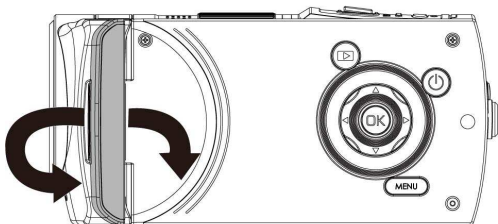
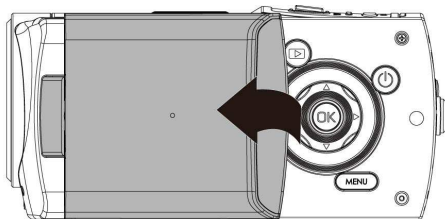
1.4 本製品について



1	レンズ	11	シャッター
2	フラッシュ	12	再生ボタン
3	セルフタイマー表示灯	13	電源
4	LED表示灯	14	確認ボタン
5	モードボタン	15	メニューボタン
6	レコーディンボタン	16	電池/メモ리카ード室
7	USB/HD/TV/オーディオ出力	17	ロング三脚座
8	ステータスディスプレイ	18	ハンドストラップ
9	喇叭孔	19	マイク
10	ズーム鈕		

1.5 液晶ディスプレイの調整

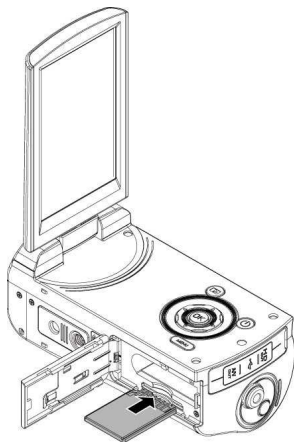
写真撮影時またはビデオクリップを録画する時に、グラフに示す方法により液晶ディスプレイを回転させてください。



2 使用開始

2.1 SDカードを挿入

1. SDカードを挿入し、接触面が下向きであることを確認します。



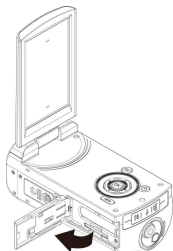
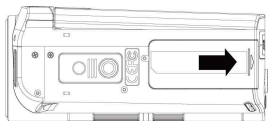
注：ファイルの損害を避けるために、ビデオカメラの電源を入れる時にSDカードを取り出さないようにしてください。

2.2 バッテリー装着





メーカーまたは販売業者が提供したまたは薦めたバッテリーのみを使用してください。

注： この説明に従ってバッテリーを正確に装着してください。バッテリー装着方法の違いにより本ビデオカメラの損害をもたらす可能性があります。

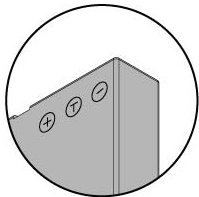
1. バッテリーカバーを開けます。



バッテリー容量表示

	フル充電
	半分の充電
	バッテリーが切れた
	<ul style="list-style-type: none">• バッテリー充電中（新しいバッテリーは少なくとも4時間の充電が必要）• 電源装置使用中（電池が入ってない）

2. 図に示すようにバッテリーを装着します。



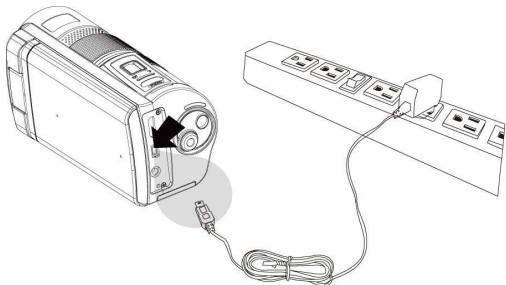
3. バッテリーカバーを閉めます。



2.3 バッテリーを充電します

お客さんは変圧器を使用しリチウムバッテリーを充電することができます。

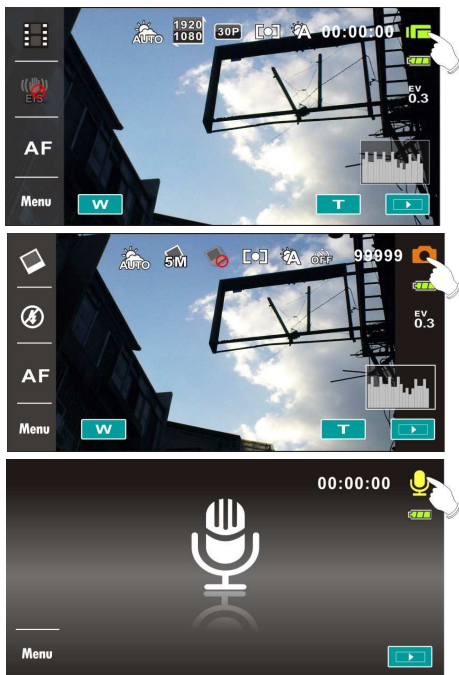
リチウムバッテリーをビデオカメラのなかに置き、またケーブルを変圧器に接続します。



2.4 タッチスクリーン操作とジェスチャ機能

2.4.1 シングルタッチ

1. お客様はLCDスクリーンのホットキーを触り、モードを切り替えることができます(録画、撮影と録音)



2. お客様もスクリーンのホットキーを利用し、下記の設定(ビデオカメラの機能を例に)を行うことができます：

- 静止画サイズを設定します



- 電子式手振れ防止機構(オン、オフ)

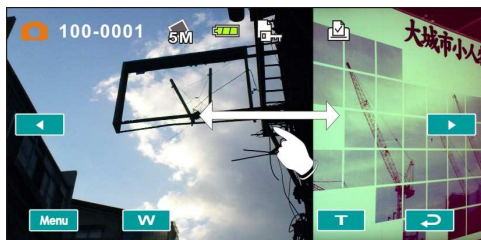


- フォーカスを設定します



2.4.2 スライド

再生モードにおいて手を右または左へスライドさせれば、前または次のファイルを見ることができます。




2.4.3 回転

再生モードにおいて下図に示すように、手を時計回りまたは反時計回りに回転させれば、写真をプレビューすることができます。影像を毎回 90度に回転させます。



2.5 ボタン機能の説明

説明	ボタン	機能
電源ボタン		電源オン/オフ。
メニューボタン		機能メニューを開けます。
モードボタン		このビデオカメラには三種の操作モードがあります：録画、撮影、録音モード；このモードボタンを押して異なる操作モードを選択します
確認ボタン		各設定メニューの確認ボタン
4方向ボタン		この左右ボタンを押せば、露出補正値を調整することができます； DSCモードにおいて、この上へボタンを押せば、フラッシュ(自動、オフ、強制発光)を開けることができます。
レコーディングボタン		録画/録音モードにおいて、このボタンを押してビデオクリップの撮影及び録音を行います。

シャッター ボタン		DSCモードにおいて、このボタンを押して写真を撮ります。
ズームボタ ン		このビデオカメラには光学10倍ズームがあります：この右ボタン(T)を押せば、お客様の撮りたい物体影像を引き寄せることができます；この左ボタン(W)を押せば、物体影像から離れることができます。
再生ボタン		録画、撮影と録音モードにおいて、このボタンを押してから再生モードに入ります。

2.6 LED表示灯について

下記の表はビデオカメラLED表示灯の意味を説明します：

	表示灯の色	定義
電源	緑色	電源オン
	緑色に点滅	フラッシュー充電中
レコーディング	緑色に点滅	レコーディング中
セルフタイマー (セルフタイマーを開 けている場合)	赤いランプが点滅	セルフタイマーが起 動します

2.7 使用開始前

2.7.1 日時設定

1. ビデオカメラの電源を開けて、初めてスタートロゴを設定する場合は、上/下を押して選択しまたはスクリーンを触り日付/時間を選択してください。
2. 4方向ボタンの左へ/右へを押してそれぞれのコラムを選択してから、上/下を押してコラムを選択し、またはスクリーンを触りコラムを選択します。
3. 4方向ボタンの上/下を押して数値を調整し、確認ボタンを押してお客さんの変更を保存しまたはクリーンを触り日付と時間を調整してから、**OK**を押して保存しました離れます。



2.7.2 言語設定

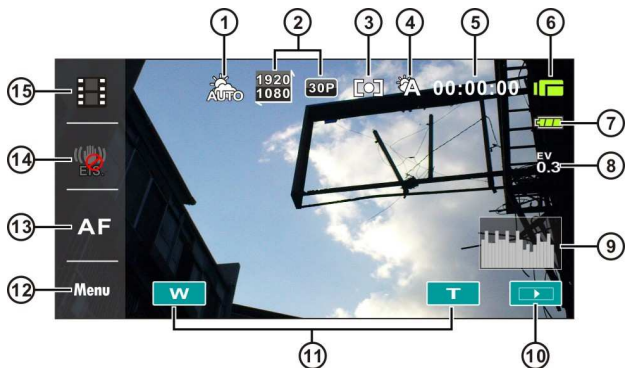
1. 日付と時間を設定した後に、システムは自動的に言語設定に移動します
2. 4方向ボタンの左/右を押してそれぞれのコラムを選択してから、上/下を押してコラムを選択し、またはタッチスクリーンを触りコラムを選択します。
3. 4方向ボタンの上/下を押して、また確認ボタンを押してお客さんの変更を保存しまたはスクリーンを触り言語を調整してから自動保存しまた離れます。



3 デジタルカメラの使い方

3.1 録画モード

下記のアイコンの説明を参考してください






1		シーンモードアイコン
2		静止画サイズアイコン
3		測光モード
4		ホワイトバランスアイコン
5		残余レコーディング時間アイコン
6		録画モードアイコン
7		バッテリー状態アイコン

8		露出補正值アイコン
9		ヒストグラムアイコン
10		再生ボタン
11		デジタルズームボタン
12		メニューボタン
13		マニュアルフォーカスボタン
14		電子式手振れ防止機構(オン、オフ)
15		静止画サイズボタン

3.2 録音モード

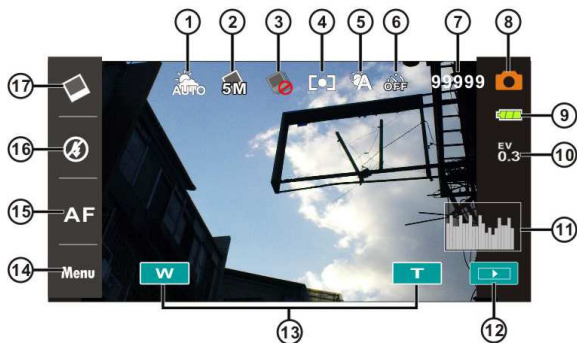
下記のアイコンの説明を参考してください



1	00:00:00	残余レコーディング時間アイコン
2		録音モードアイコン
3		バッテリー状態アイコン
4		再生ボタン
5	Menu	メニューボタン

3.3 DSCモードアイコン

下記のアイコンの説明を参考してください



1		シーンモードアイコン
2		静止画サイズアイコン
3		連写モード
4		測光モード
5		ホワイトバランスアイコン
6		セルフタイマーアイコン
7		残余写真の数

8		DSC モードアイコン
9		バッテリー状態アイコン
10		露出補正アイコン
11		ヒストグラムアイコン
12		再生ボタン
13		デジタルズームボタン
14		メニューボタン
15		マニュアルフォーカスボタン
16		フラッシュモード選択（オフ、自動、強制発光）
17		静止画サイズボタン

4 ビデオカメラの使い方

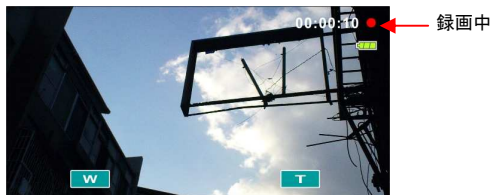
4.1 ビデオクリップの撮影

1. ビデオカメラ電源を開けたこのビデオカメラを録画モードに設定します。
2. 録画ボタンを押してレコーディングを開始してから、もう一回録画ボタンを押せばレコーディングを停止することができます。
3. ビデオカメラは当該ビデオクリップを自動保存します。

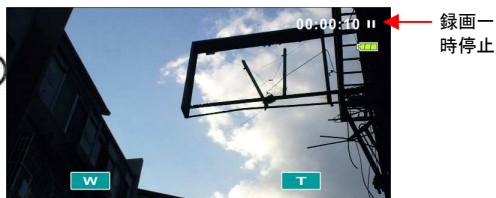


4.2 録画一時停止

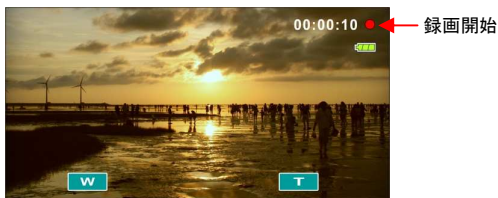
1. 録画時に、一時停止ボタンを押せば、当該映像の録画は一時停止します。
2. もう一回一時停止ボタンを押せば、録画を開始します。
3. ビデオカメラは当該ビデオクリップを自動保存します。



一時停止ボタンを押す

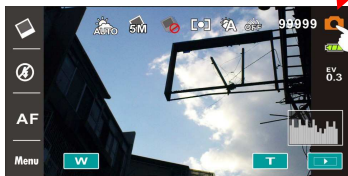


もう一回一時停止ボタンを押す



4.3 写真撮影

1. ビデオカメラ電源を開け、モードボタンを押しまたはタッチスクリーンの右上隅のホットキーを触れば、DSCモードに切り替えることができます。
2. シャッターボタンを押して撮影を開始します。
3. ビデオカメラは当該ファイルを自動保存します。 DSC モード



4.4 録音モード

1. ビデオカメラ電源を開け、モードボタンを押してまたはスクリーンの“録音モードボタン”のホットキーを触れば、録音モードに切り替えることができます。
2. 録画ボタンを押してレコーディングを開始し、もう一回録画ボタンを押せばレコーディングを停止することができます。



4.5 ビデオクリップ/音声の再生

1. 録画/録音モードにおいて、再生ボタンを押せば最近保存したファイルは液晶ディスプレイに表示されます。

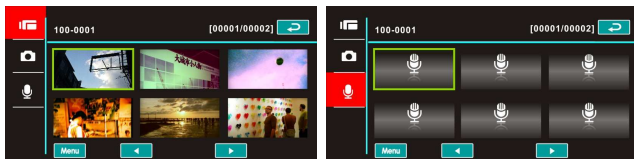


ビデオクリップ再生モードアイコン

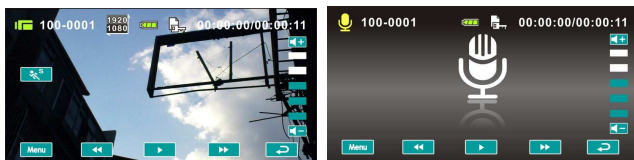


録音再生モードアイコン

2. 4方向ボタンを使用して上/下、左/右を押せば保存したファイルを確認することができます。確認ボタンを押せば再生させることができますまたはスクリーンを触りファイルの再生を選択することができます。




3. 再生ファイルを一時停止する場合は、録画ボタンを押してまたはスクリーンの一時停止ボタン(▶/||)を触ってください。



4. 再びボタンを押して録画モードに戻ります。





再生ボタンを押して録画モードに戻る

5. 再生モードにおいてスローモーション再生ボタン  機能を押し、または上へ方向ボタンを押せば、スローモーションで再生することができます。



スローモーション再生機能**オン**場合は、再生倍率は下記のとおり

		
巻き戻し	2 倍速再生	早送り
巻き戻し	4 倍速再生	早送り
巻き戻し	8 倍速再生	早送り
巻き戻し	16 倍速再生	早送り

6. 再生ビデオクリップから静止画をキャプチャし、この機能はビデオクリップ再生において画面をキャプチャすることができます。

ビデオクリップの再生画面において、**シャッターボタン**を押します



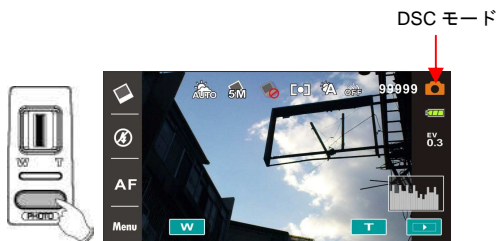
ビデオカメラは当該写真を自動保存します。

写真静止画サイズ	
$\begin{array}{c} 1920 \\ \downarrow \\ 1080 \\ \downarrow \\ 30P \end{array}$	1920 x 1080
$\begin{array}{c} 1280 \\ \downarrow \\ 720 \\ \downarrow \\ 60P \end{array} \text{ or } \begin{array}{c} 1280 \\ \downarrow \\ 720 \\ \downarrow \\ 30P \end{array}$	1280 x 720
$\begin{array}{c} 848 \\ \downarrow \\ 480 \\ \downarrow \\ 60P \end{array}$	848 x 480
$\begin{array}{c} 432 \\ \downarrow \\ 240 \\ \downarrow \\ 240P \end{array}$	432 X 240
注： 画像サイズは映像の静止画サイズに依存します	

4.6 撮影/フォトレビュー

4.6.1 写真撮影

1. ビデオカメラ電源を開けたモードボタンまたはタッチスクリーンの“DSCモード”のホットキーを押せばDSCモードに切り替えることができます。
2. シャッターボタンを押してビデオクリップを撮影し、ビデオカメラは当該写真を自動保存します。

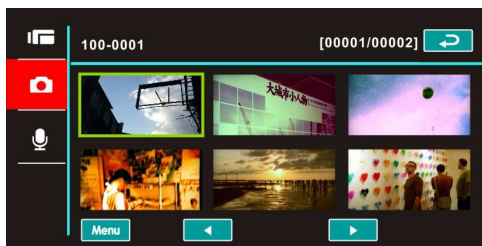


4.6.2 フォトレビュー

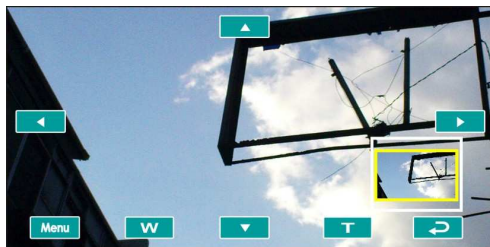
1. DSCモードにおいて、再生ボタンを押せば保存した映像を液晶ディスプレイに表示することができます。



- 4方向ボタンの上/下、左/右を移動させれば保存したファイルを見ることができます。確認ボタンを押せばフォトレビューすることができますまたはスクリーンを触りフォトレビューを選択することができます。



- スクリーンを触り(**T** or **W**)を選択し写真を拡大してから、お客さんは映像を上/下へまたは左/右へと移動することができます。

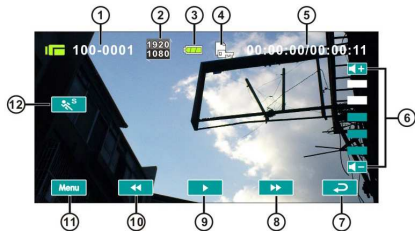


- 再び再生ボタンを押してDSCモードに戻ります。

5 DV再生モード

5.1 DV再生モード

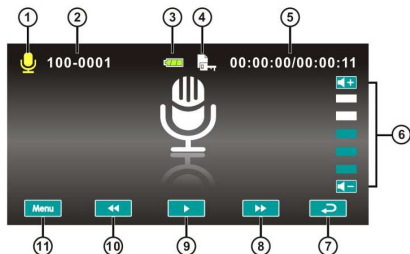
下記のアイコンの説明を参考してください




1	000-0000	フォルダーとファイルの数
2	1920 1080	静止画サイズアイコン
3		バッテリー状態アイコン
4		ファイル保護アイコン
5	00:00:00	ビデオクリップの長さ
6		音量タッチアイコン
7		戻るボタン
8		早送り再生ボタン
9		再生/一時停止ボタン
10		巻き戻し再生ボタン
11	Menu	メニューボタン
12		スローモーション再生ボタン

5.2 録音再生モード

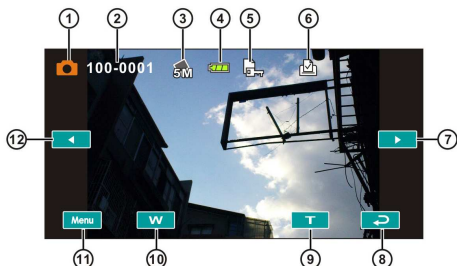
下記のアイコンの説明を参考してください














1		録音モードアイコン
2	000-0000	フォルダーとファイルの数
3		バッテリー状態アイコン
4		ファイル保護アイコン
5	00:00:00	音声レコーディングの長さ
6		音量アイコン
7		戻るボタン
8		早送り再生ボタン
9		再生/一時停止ボタン
10		巻き戻し再生ボタン
11		メニューボタン

5.3 写真再生モード

下記のアイコンの説明を参考してください



1		DSC モードアイコン
2	000-0000	フォルダーとファイルの数
3		静止画サイズアイコン
4		バッテリー状態アイコン
5		ファイル保護アイコン
6		DPOF（デジタルカメラ用の記録フォーマット）アイコン
7		前のファイルに移動
8		戻るボタン
9		ズームインアイコン
10		ズームアウトアイコン
11		メニューボタン
12		後ろのファイルに移動

6 メニューオプション

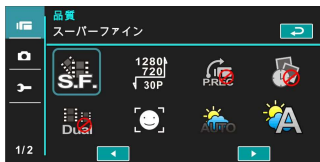
本章節をよくお読みの上で、ビデオカメラを如何に設定した高度な操作をどう使用するかを理解してください。

6.1 ビデオクリップメニュー

録画モードにある場合には、メニューボタンを押してビデオクリップアイテムメニューを表示します。

6.1.1 品質

1. ビデオカメラ電源を開けまたそれが録画モードにあることを確定します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し品質アイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 方向ボタンを使用しスーパーファイン、ファイン、ノーマルを選択し、確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



6.1.2 静止画サイズ

1. ビデオカメラ電源を開けまたそれが録画モードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し静止画サイズアイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し選択し確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



$\begin{array}{c} 1920 \uparrow \\ 1080 \downarrow \\ \sqrt{30P} \end{array}$	1920 x 1080 30p
$\begin{array}{c} 1280 \uparrow \\ 720 \downarrow \\ \sqrt{60P} \end{array}$	1280 x 720 60p
$\begin{array}{c} 1280 \uparrow \\ 720 \downarrow \\ \sqrt{30P} \end{array}$	1280 x 720 30p
$\begin{array}{c} 848 \uparrow \\ 480 \downarrow \\ \sqrt{60P} \end{array}$	848 x 480 60p
$\begin{array}{c} 432 \uparrow \\ 240 \downarrow \\ \sqrt{240P} \end{array}$	432 x 240 240p

注：この設定値はTVタイプのアイテムにより異なり、画素も異なり、6.5.1節「TVタイプ」を参照してください。

6.1.3 予約録画

1. ビデオカメラ電源を開けまたそれが録画モードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し予約録画アイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用しオフ、オンを選択し、確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



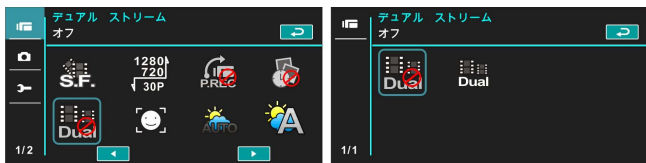
6.1.4 予約撮影

1. ビデオカメラ電源を開けまたそれが録画モードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し予約撮影アイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用しオフ、間隔1分、間隔5分、間隔30分を選択し確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



6.1.5 デュアルストリーム

1. ビデオカメラ電源を開けまたそれが録画モードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用しデュアルストリームアイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用しオフ、オンを選択し、確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



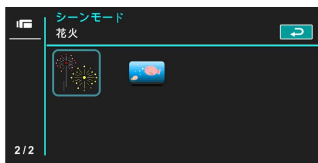
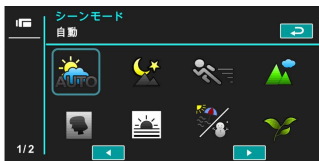
6.1.6 顔認識

1. ビデオカメラ電源を開けまたそれが録画モードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し顔認識アイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用しオフ、オンを選択し、確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



6.1.7 シーンモード







1. ビデオカメラ電源を開けまたそれが録画モードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用しシーンモードアイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し自動、夜間、運動、景色、肖像、夕暮れ、砂/雪、花、花火、水族館を選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



6.1.8 ホワイトバランス

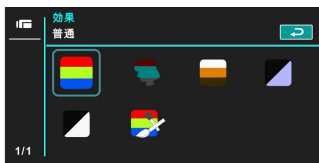
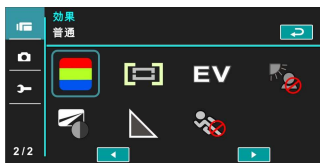
1. ビデオカメラ電源を開けまたそれが録画モードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用しホワイトバランスアイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し自動、白熱灯、日光、曇り、蛍光灯またはプリセットを選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。









 自動	ホワイトバランスを自動調整します。
 白熱灯	白熱灯の下または比較的暗い所での撮影に適切です。
 日光	昼光下における撮影に適切です。
 曇り	曇りの時の撮影に適切です。
 蛍光灯	蛍光灯の下または明るい光の環境における撮影に適切です。
 プリセット	消費者の好みにより設定します

6.1.9 効果

1. ビデオカメラ電源を開けまたそれが録画モードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し効果アイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し普通、アート、セピア、ネガ、白黒または鮮明を選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。






 正常	標準カラー映像
 アート	油絵映像
 セピア	セピア色調映像
 ネガ	ネガ映像
 白黒	モノクロ色調映像
 鮮明	鮮明映像

6.1.10 測光

1. ビデオカメラ電源を開けまたそれが録画モードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し測光アイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し中央測光、平均測光またはスポット測光アイテムを選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。

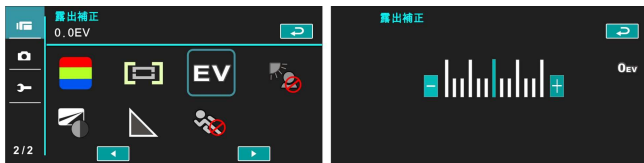


 中央測光	撮影エリアの中心点に測光を行います。
 平均測光	撮影エリアの周りに測光を行います。
 スポット測光	スポットエリアに測光を行い、そのエリアは比較的明るく、露出していない場所は比較的暗い。

6.1.11 露出補正

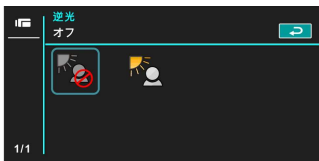
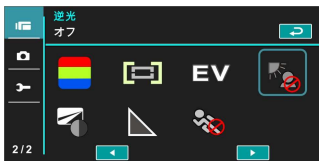
この機能を使用し露出値を調整し、範囲は -2.0EVから+2.0EVまで(間隔ごとに0.3EV)であり、EV値が高いほど影像が明るい。

1. ビデオカメラ電源を開けまたそれが録画モードにあることを確定します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し露出補正アイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し左右を押せば逡増または逡減することができます。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



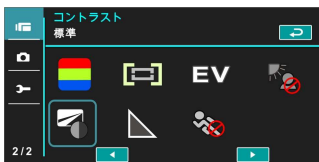
6.1.12 逆光




1. ビデオカメラ電源を開けまたそれが録画モードにあることを確定します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し逆光アイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用しオンまたはオフ、オンアイテムを選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



6.1.13 コントラスト

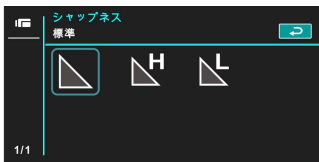
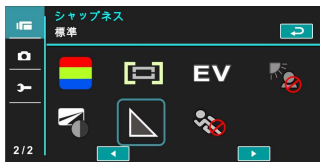
1. ビデオカメラ電源を開けまたそれが録画モードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し選択コントラストアイテム。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し標準、強烈またはソフトのアイテムを選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。






 標準	正常な撮影画質
 強烈	輝度は比較的明るい
 ソフト	輝度は比較的暗い

6.1.14 シャープネス

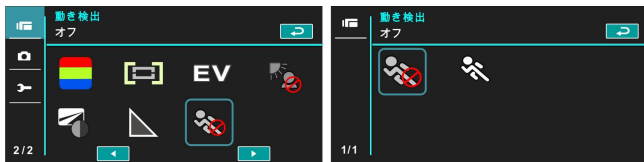
1. ビデオカメラ電源を開けまたそれが録画モードにあることを確定します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用しシャープネスアイテムを選択します。 確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し標準、強烈またはソフトのアイテムを選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



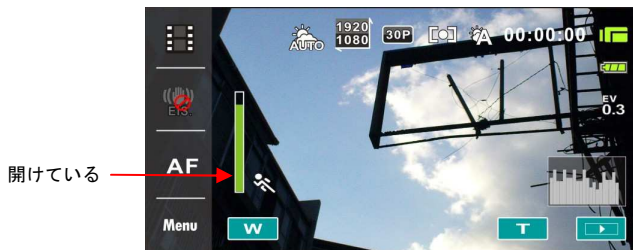
 標準	正常な撮影画質
 強烈	画質は比較的鋭い
 ソフト	画質は比較的柔らかい

6.1.15 動き検出

1. ビデオカメラ電源を開けまたそれが録画モードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し動き検出アイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用しオン、オフを選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。

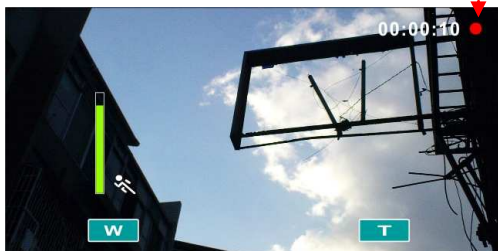


動き検出機能を開けるときに、下記のアイコンが現れます：



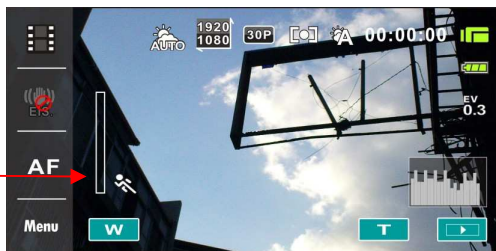
緑の柱がいっぱいになった場合は、撮影ボタンを押さなくても、自動的に録画します。

録画開始



緑の柱が消えた場合は、撮影ボタンを押さなくても、自動的に録画を終了します。

自動的に録画を終了す

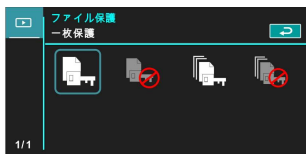



6.2 ビデオクリップ/録音再生メニュー

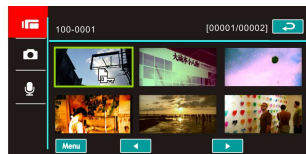
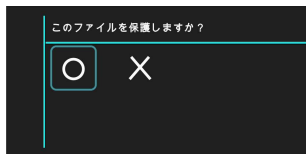
ビデオクリップ/録音再生モードのもとでは、メニューボタンを押せばビデオクリップ再生のメニューを表示することができます。






6.2.1 ファイル保護

1. ビデオカメラ電源を開けた録画/録音再生モードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し選択しまたはスクリーンを触り保護アイテムを選択します。また確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



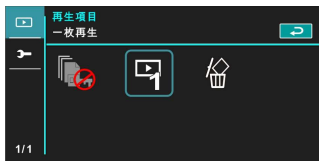
3. このアイコンはファイルが保護されていることを示しています







 一枚保護	一つのファイルを保護します
 一枚保護を解除します	一つのファイルの保護を解除します
 全部保護	全部のファイルを保護します
 全部保護を解除します	全部のファイルの保護を解除します
注：ファイルを保護から解除したい場合は、上述のステップを繰り返します。ファイルを保護モードから解除した後には  アイコンは消えます。	

6.2.2 再生項目

1. ビデオカメラ電源を開けた録画/録音再生モードにあることを確認します。
2. 4方向ボタンを押して再生項目を選択しサブメニューに入り；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し一枚再生、全部再生、一枚リピートまたは全部リピートアイテムを選択した確認ボタンを押します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。映像は自動再生します。



 一枚再生	一つのファイルを再生します
 全部再生	全部のファイルを再生します
 一枚リピート	一つのファイルをリピートします
 全部リピート	全部のファイルをリピートします

6.2.3 削除

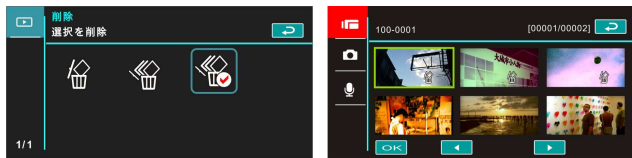
1. ビデオカメラ電源を開けた録画/録音再生モードにあることを確認します。
2. 削除するファイルを選択しメニューボタン/4方向ボタンを押して下へ削除アイテムを選択します；またはクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し/スクリーンを触り1つを削除、すべてを削除、選択を削除のアイテムを選択し、確認ボタンを押して削除します。






4. 4方向ボタンを使用し/スクリーンを触り“はい”または“いえ”を選択し確認ボタンを押して削除します。



5. あるファイルを削除したい場合は、“選択を削除” アイテムを選択することができます。



 1つを削除	一つのファイルを削除します
 すべてを削除	すべてのファイルを削除します
 選択を削除	ファイルを選択した削除します

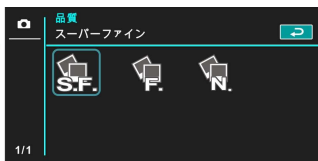
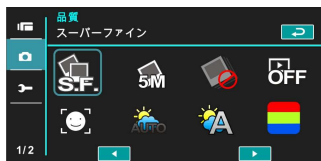
注： 削除されたファイルは元に戻すことができないので、従って削除する前にお客さんはファイルを保存したかどうかを確定してください。保護されたファイルは削除されることができません。削除前にお客さんはまずファイルを解除しなければなりません。

6.3 撮影メニュー

DSCモードのもとでは、メニューボタンを押して写真アイテムメニューを表示します。

6.3.1 品質





1. ビデオカメラ電源を開けたDSCモードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し映像品質アイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用しスーパーファイン、ファイン、ノーマルを選択し確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



6.3.2 写真サイズ

1. ビデオカメラ電源を開けたDSCモードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し写真サイズアイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し16M、10M、5M、または3Mを選択し確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。








 16M	4608 x 3456ピクセル(補間)
 10M	3648 x 2736ピクセル
 5M	2592 x 1944ピクセル
 3M	2048 x 1536ピクセル

6.3.3 撮影モード

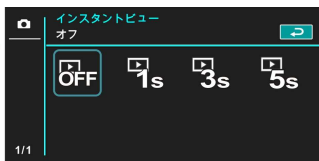
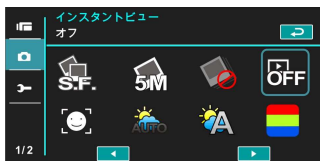
1. ビデオカメラ電源を開けたDSCモードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し撮影モードアイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し正常モード、連写モード、AEBモード、高速連写または超高速連写を選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



 正常モード	一枚だけを撮ります
 連写モード	連続的に写真を撮ります
 AEBモード	連続的に三枚(比較的明るい、正常、比較的暗い写真各一枚)の写真を撮ります
 高速連写	連続的に10枚の写真を撮ります
 超高速連写	連続的に30枚の写真を撮ります

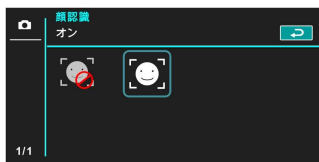
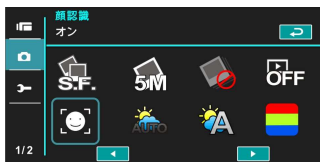
6.3.4 インスタントビュー

1. ビデオカメラ電源を開けたDSCモードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用しインスタントビューアイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用しオフ、プレビュー1秒、プレビュー3秒、プレビュー5秒を選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



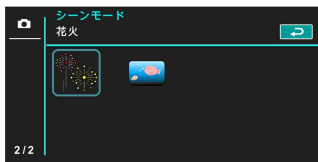
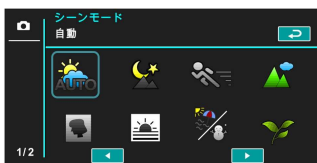
6.3.5 顔認識

1. ビデオカメラ電源を開けたDSCモードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し顔認識アイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用しオフ、オンを選択し、確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



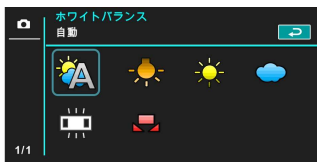
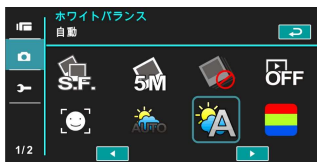
6.3.6 シーンモード







1. ビデオカメラ電源を開けたDSCモードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用しシーンモードアイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し自動、夜間、運動、景色、肖像、夕暮れ、砂/雪、花、花火、水族館を選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



6.3.7 ホワイトバランス

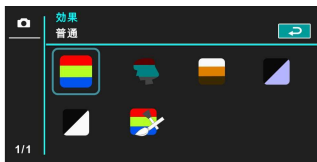
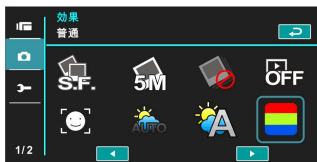
1. ビデオカメラ電源を開けたDSCモードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用しホワイトバランスアイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し自動、白熱灯、日光、曇り、蛍光灯またはプリセットを選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。









 自動	ホワイトバランスを自動調整します。
 白熱灯	白熱灯の下または比較的暗い所での撮影に適切です。
 日光	日光下における撮影に適切です。
 曇り	曇りの時の撮影に適切です。
 蛍光灯	蛍光灯の下または明るい光の環境における撮影に適切です。
 プリセット	消費者の好みにより設定します

6.3.8 効果

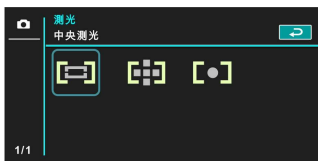
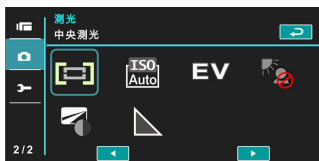
1. ビデオカメラ電源を開けたDSCモードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し効果アイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し普通、アート、セピア、ネガ、白黒または鮮明を選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。






 普通	標準カラー映像
 アート	油絵映像
 セピア	セピア色調映像
 ネガ	ネガ映像
 白黒	モノクロ色調映像
 鮮明	鮮明映像

6.3.9 測光

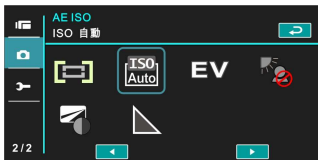
1. ビデオカメラ電源を開けたDSCモードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し測光アイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し中央測光、平均測光、スポット測光アイテムを選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



 中央測光	撮影エリアの中心点に測光を行います。
 平均測光	撮影エリアの周りに測光を行います。
 スポット測光	スポットエリアに測光を行い、そのエリアは比較的明るく、露出していない場所は比較的暗い。

6.3.10 ISO値設定

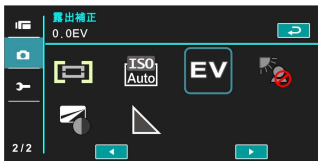
1. ビデオカメラ電源を開けたDSCモードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用しAE ISOアイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用しISO自動、100、200、400、800、1600、3200、6400のアイテムを選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



6.3.11 露出補正

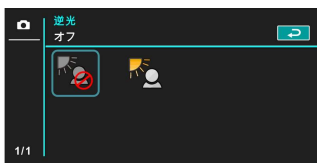
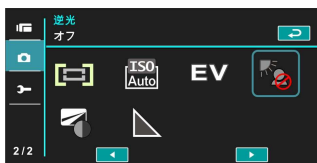
この機能を使用し露出値を調整し、範囲は -2.0EV から $+2.0\text{EV}$ (間隔ごとに 0.3EV) まで、EV値が高いほど影像はもっと明るい。

1. ビデオカメラ電源を開けたDSCモードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し露出補正アイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し左右を選択し押せば増減または逡減することができます。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



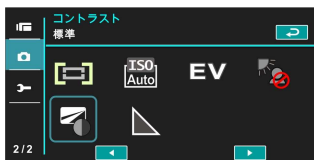
6.3.12 逆光




1. ビデオカメラ電源を開けたDSCモードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し逆光アイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用しオフまたはオンのアイテムを選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



6.3.13 コントラスト

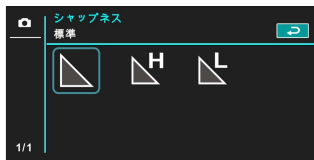
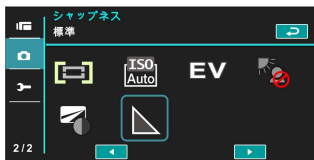
1. ビデオカメラ電源を開けたDSCモードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用しコントラストアイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し標準、強烈またはソフトのアイテムを選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。






 標準	正常な撮影画質
 強烈	輝度は比較的明るい
 ソフト	輝度は比較的暗い

6.3.14 シャープネス

1. ビデオカメラ電源を開けまたDSCモードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用しシャープネスアイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し標準、強烈またはソフトのアイテムを選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。




 標準	正常な撮影画質
 強烈	画質は比較的明るい
 ソフト	画質は比較的暗い

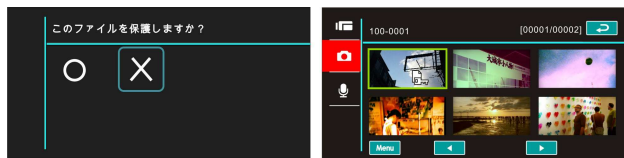
6.4 写真再生メニュー





6.4.1 ファイル保護


1. ビデオカメラ電源を開けた再生モードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し選択しまたはスクリーンを触り保護アイテムを選択します。また確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



3. このアイコン  はファイルが保護されていることを示しています



 一枚保護	一つのファイルを保護します
 一枚保護を解除します	一つのファイルの保護を解除します
 全部保護	全部のファイルを保護します
 全部保護を解除します	全部のファイルの保護を解除します

注：ファイルを保護から解除したい場合は、上述のステップを繰り返します。ファイルを保護モードから解除した後に  アイコンは消えます。

6.4.2 スライド設定

1. ビデオカメラ電源を開けまた再生モードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し選択しまたはスクリーンを触りスライド設定アイテムを選択します。また確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し/スクリーンを触りオフ、1秒または3秒のアイテムを選択し、確認ボタンを押してまたはスクリーンを触りサブメニューを表示します。



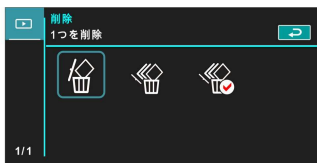
6.4.3 スライド効果

1. ビデオカメラ電源を開けまた再生モードにあることを確認します。
2. メニューボタンを押してまた4方向ボタンを使用し選択しまたはスクリーンを触りスライド効果アイテムを選択します。また確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し/スクリーンを触りフェーディングまたはフライングのアイテムを選択し、確認ボタンを押してまたはスクリーンを触りアイテムを選択します。

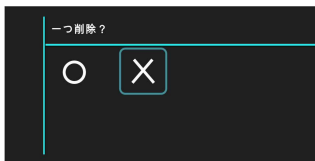


6.4.4 削除

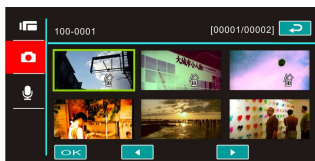
1. ビデオカメラ電源を開けた再生モードにあることを確認します。
2. 削除するファイルを選択しメニューボタン/4方向ボタンを押して下へ削除アイテムを選択します；確認ボタンを押してサブメニューを表示します。
3. 4方向ボタンを使用し/スクリーンを触り1つを削除、すべてを削除、選択を削除のアイテムを選択し、確認ボタンを押して削除します。






4. 4方向ボタンを使用し/スクリーンを触り“はい” または “いえ” を選択した確認ボタンを押して削除します。



あるファイルを削除する場合は、“選択を削除” アイテムを選択することができます。




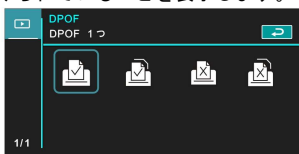
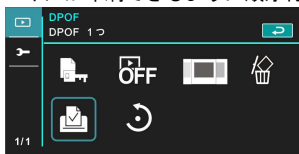
 1つを削除	一つのファイルを削除します
 すべてを削除	すべてのファイルを削除します
 選択を削除	ファイルを選択しました削除します

注：削除されたファイルは元に戻すことができないので、従って削除する前にお客さんはファイルを保存したかどうかを確認してください。保護されたファイルは削除されることができません。削除前にお客さんはまずファイルを解除しなければなりません。

6.4.5 DPOF

DPOF（デジタルカメラ用の記録フォーマット）機能を使用すれば、メモリーカードに保存されている写真の印刷情報を表示することができます。

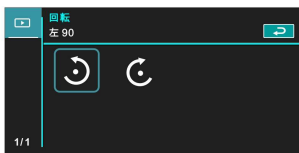
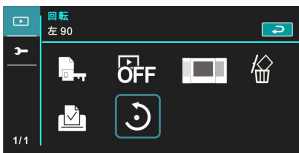
1. ビデオカメラ電源を開けた再生モードにあることを確認します。再生ボタンを押してからメニューボタンを押して写真の再生メニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
2. 4方向ボタンを使用しDPOFアイテムを選択し、確認ボタンを押します；またはスクリーンを触りアイテムを選択しサブメニューを表示します。
3. 4方向ボタンを使用しまた確認ボタンを押します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。DPOF  のアイコンが現れ、ファイルが印刷できるように順序付けられていることを表示します。



- 注：**1.DPOF機能はメモリーカードが必要となります。
2.DPOF を設定すれば、すべての写真はすべて印刷できるように順序付けられています。

6.4.6 回転

1. ビデオカメラ電源を開けた再生モードにあることを確認します。
2. 4方向ボタンを押して回転を選択しサブメニューに入ります；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し左90または右90度のアイテムを選択しまた確認ボタンを押します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。映像は左右に90度回転します。



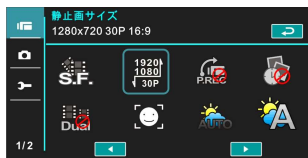
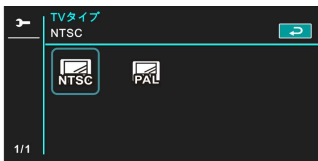
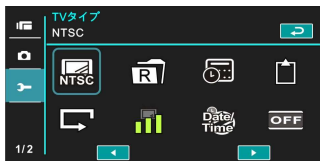
6.5 設定メニュー

設定メニューはこのビデオカメラのすべての機能の選択を設定することに使用することができます。

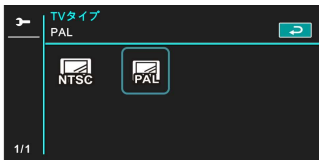
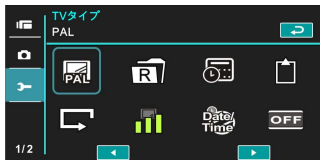
6.5.1 TVタイプ

1. ビデオカメラ電源を開けた設定モードに切り替えます。
2. 4方向ボタンを使用しTVタイプアイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用しNTSCまたはPALを選択し、確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。

NTSC



PAL



注：異なるテレビ出力を選択し設定する場合は、撮影画素数も異なります。

TVタイプの参考事項

NTSC NTSC

アメリカ、カナダ、日本、韓国、メキシコ、台湾

PAL PAL

オーストラリア、オーストリア、ベルギー、中国、デンマーク、フィンランド、ドイツ、イギリス、イタリア、クウェート、マレーシア、ニュージーランド、シンガポール、スペイン、スウェーデン、スイス、タイ、ノルウェー

6.5.2 ファイルNo. (デフォルト：シリアーNo.)

この機能においてファイルの番号を自分で設定することができます。

1. ビデオカメラ電源を開けた設定モードに切り替えます。
2. 4方向ボタンを使用しファイルNo. アイテムを選択し、確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用しリセット/シリアーNo.を選択し、確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



- 注：** 1. リセットを選択する場合は、ファイルNo.は改めて0001により後ろへ順序付けます。
2. シリアーNo.を選択する場合は、保存したファイルは連続番号となります。

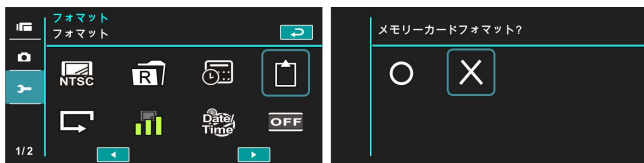
6.5.3 日付/時間

2.7.1節 「日付と時間の設定」を参考してください

6.5.4 フォーマット

この機能を使用する場合は内蔵メモリまたはメモ리카ードをフォーマットしまた削除し、使用前にご注意ください。

1. ビデオカメラ電源を開けた設定モードに切り替えます。
2. 4方向ボタンを使用しフォーマットアイテムを選択します。確認ボタンを押してまたはスクリーンを触りアイテムを選択しサブメニューを表示します。
3. 4方向ボタンを使用し“はい”または“いえ”を選択し、確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



6.5.5 初期設定

この機能を使用する場合はすべての設定をデフォルトにリセットします。

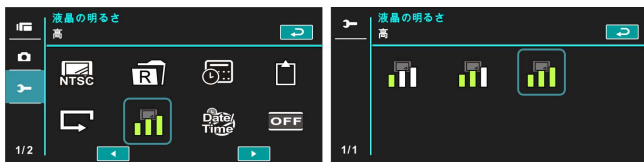
1. ビデオカメラ電源を開けた設定モードに切り替えます。
2. 4方向ボタンを使用し初期設定アイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し/スクリーンを触り“はい”または“いえ”を選択し、確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



6.5.6 液晶の明るさ

この機能を使用する場合はスクリーンの輝度を調節することができます。

1. ビデオカメラ電源を開けた設定モードに切り替えます。
2. 4方向ボタンを使用し液晶の明るさアイテムを選択し、確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し低、中または高を選択し、確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



6.5.7 時間/日付スタンプ

この機能を使用する場合に、お客さんは設定した時間/日付を写真にスタンプすることができます

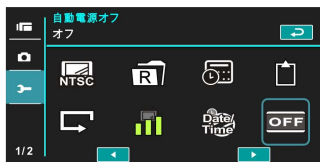
1. ビデオカメラ電源を開けた設定モードに切り替えます。
2. 4方向ボタンを使用し時間/日付スタンプアイテムを選択し、確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用しオフを選択し、日付または日付/時間だけをスタンプし、確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



6.5.8 自動電源オフ

この機能を使用する場合はカメラを一時停止させた後に、自動オフしエネルギーを節約します。

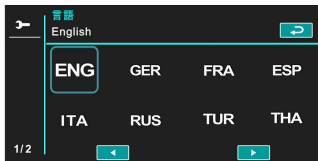
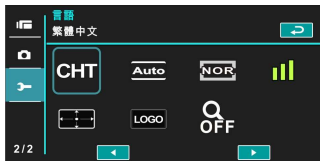
1. ビデオカメラ電源を開けた設定モードに切り替えます。
2. 4方向ボタンを使用し自動電源オフアイテムを選択し、確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用しオフ、3分または5分を選択し、確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



6.5.9 言語

2.7.2節「言語設定」を参考してください

1. ビデオカメラの電源を開けてから、モード制御を“設定”に切り替えます。4方向ボタンを左右移動し言語を選択し、確認ボタンを押して確認しまたはスクリーンを触り選択します。



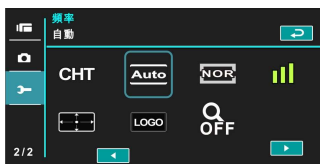
- 4方向ボタンを使用し/スクリーンを触り下記の言語を選択します：
英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、日本語、ポルトガル語、
スペイン語、繁体字中国語、簡体字中国語、トルコ語、ロシア語、
タイ語、アラビア語及び韓国語。



6.5.10 頻率

頻率アイテムを使用し、お客様の当地の周波数システムに適用するシステムを設定します。

- ビデオカメラ電源を開けた設定モードに切り替えます。
- 4方向ボタンを使用し頻率アイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
- 4方向ボタンを使用し自動、60 Hzまたは50 Hzを選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



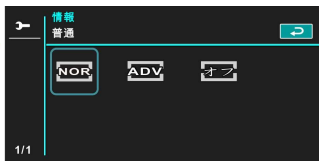
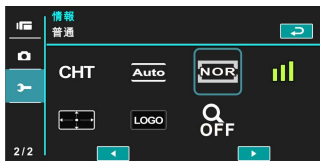
頻率設定の参考

50HZ 50HZ	イギリス、ドイツ、スペイン、イタリア、フランス、オランダ、ポルトガル、ロシア、中国、日本
60HZ 60HZ	アメリカ、台湾、韓国、日本

6.5.11 情報

この機能を使用する場合は液晶ディスプレイに情報を表示することができます、もっと良い写真/ビデオクリップを撮影するようにお客さんを支援することができます。

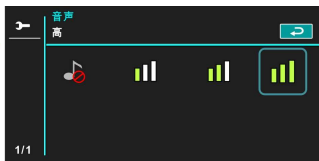
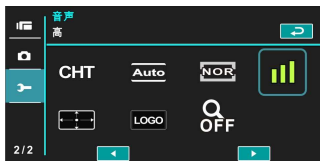
1. ビデオカメラ電源を開けた設定モードに切り替えます。
2. 4方向ボタンを使用し情報アイテムを選択します。確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用し普通、ヒストグラムまたはオフを選択します。確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



6.5.12 音声

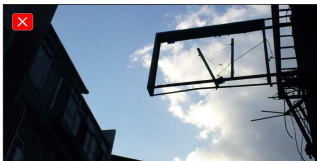
この機能を使用すれば音声の大きさを調節することができます。

1. ビデオカメラ電源を開けた設定モードに切り替えます。
2. 4方向ボタンを使用し音声アイテムを選択し確認ボタンを押してサブメニューを表示します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。
3. 4方向ボタンを使用しオフ、低、中または高を選択し、確認ボタンを押して確認します；またはスクリーンを触りアイテムを選択します。



6.5.13 液晶補正

この機能を使用すればタッチスクリーンの正確性を校正することができます。



6.5.14 スタートロゴ

この機能を使用すれば電源オン時の液晶ディスプレイの画面を設定することができます。

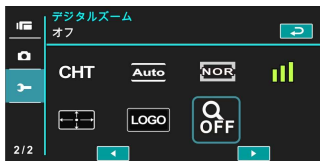
1. ビデオカメラ電源を開けた設定モードに切り替えます。
2. 4方向ボタンを押してスタートロゴアイテムを選択します。メニューボタンを押してまたはクリーンを触りサブメニューを表示します。
3. 4方向ボタンを押して初期設定またはユーザー設定を選択します。メニューボタンを押してまたはスクリーンを触りアイテムを選択します。



6.5.15 デジタルズーム

この機能を使用すればデジタルズーム機能を開けることができます。

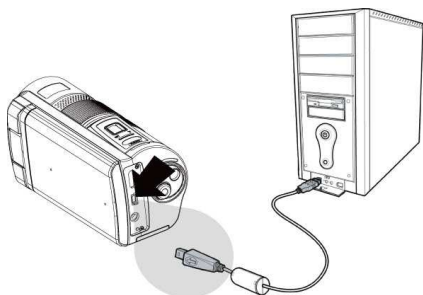
1. ビデオカメラ電源を開けた設定モードに切り替えます。
2. 4方向ボタンを押してデジタルズームアイテムを選択します。メニューボタンを押してまたはスクリーンを触りサブメニューを表示します。
3. 4方向ボタンを押してオフ、10倍(x10)または最大(MAX)を選択します。メニューボタンを押してまたはスクリーンを触りアイテムを選択します。



7 コンピューター及びテレビに接続

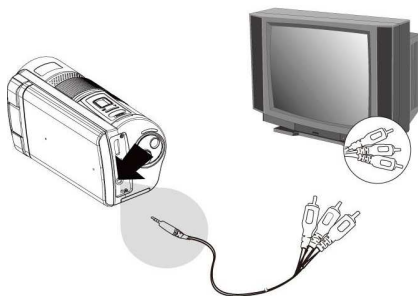
7.1 コンピューターに接続

図に示すように、付属品のUSB接続線を使用し本ビデオカメラをコンピューターに接続します、それによりファイルをコンピューターに伝送します。



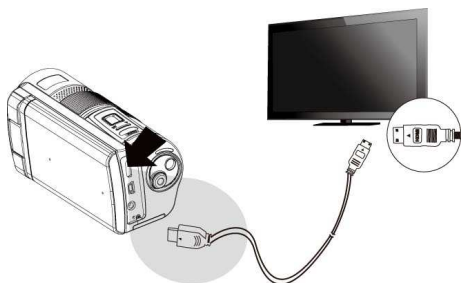
7.2 標準テレビに接続

図に示すように、付属品のビデオケーブルを使用しビデオカメラを標準テレビに接続します。



7.3 高画質テレビに接続

図に示すように、付属品のHDMI線を使用しビデオカメラを高画質テレビに接続すれば、高解析度のビデオクリップまたは写真を表示することができます。



8 ソフトウェアのインストール

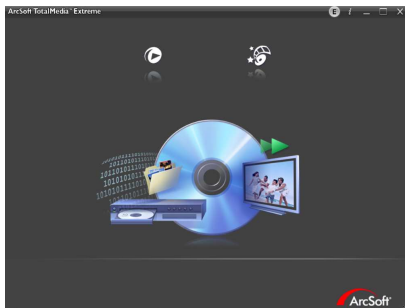
1. 付属品のCD-Rを光ディスク駆動装置に装着します。
2. CD-Rが自動的に再生できない場合は、Windows ファイルマネージャーを使用しまたCD-Rの**Install_CD.exe** ファイルを実行してください。

下記の画面を表示します。



3. メニューアイテムを押して、画面の指示によりインストールを行いまたはマニュアルを読んで使用します。

9 編集ソフト



ArcSoft Total Media Extreme(TME)™は、コンピューターを使用して写真及びビデオクリップを撮影、検査または編集するようにお客さんを支援することができます。この個性を極める特殊な応用プログラムは写真及びビデオクリップを作成し分かち合うようにさせることができ、またビデオクリップにおいて、お客さんは個性的なビデオ、グラフとスライドを入れることができることを除き、また動態の見出し、字幕、背景音楽と場面効果及びお客さんの感動的なひと時をウェブサイトにアップロードしそれを皆さんと分かち合うようにすることができます。

このような簡単なユーザーインターフェースは、お客さんに想像を超えた創意機能を与えることができます。

もっと多い情報は：[//www.arcsoft.com/](http://www.arcsoft.com/) for more information.に接続して取得してください

10 付録

規格

画像センサー	1/2.33インチ CMOS 10.0 百万ピクセルセンサー
有効ピクセル	10.0 Megapixel (3856x2764)
保存媒体	SDカードとSDHCカードをサポート
ISO感度	自動/100/200/400/800/1600/3200/6400
色彩効果	正常/白黒/セピア/アート/ネガ/鮮明
レンズ	光学10倍レンズ F/3.58~3.64, f=6~60mm
フォーカス範囲	一般： 正常: 10cm~無限遠 遠距離: 120cm~無限遠 マクロ： 10 cm
DSCモード	フォーマット： JPEG (DPOF, EXIF) 静止画サイズ： 16M (ファームウェア補間), 10M, 5M, 3M
録画モード	フォーマット： H.264 (MOV) 静止画サイズ： FHD (1920 x 1080 / 30fps) HD (1280 x 720 / 60 fps) HD (1280 x 720 / 30 fps) WVGA (848 x 480 / 60 fps) WEB (432 x 240 / 240 fps.)
音声画像	はい(録音フォーマット： ADPCM)
ズーム	光学ズーム： 10倍 デジタルズーム： カメラ60倍；デジタルビデオカメラ120倍 画像の再生： 10倍デジタルズーム

TFTスクリーン	3.5インチタッチスクリーン(16:9)
ストロープ	範囲：1.5m~2m 録画：オン/オフ 撮影：強制/オフ/自動
ホワイトバランス	自動/日光/曇り/蛍光灯/白熱灯/プリセット
露出補正	-2.0 EV~+2.0 EV (間隔ごとに1/3)
セルフタイマー	オフ、2秒、10秒
伝送インターフェース	カメラ：USB 2.0 (高速) リムーバブル・ディスク：USB 2.0 (高速)、内蔵式マイク、HDMI伝送インターフェース、USB DC IN
テレビ出力	NTSC/PAL
シャッター	電子式シャッター 自動:1/2 ~1/4000 秒, 夜間撮影: 2~1/4000 秒
自動電源オフ	オフ、3分、5分
電源	CNP-40チウムバッテリー
サイズ	126 (長さ) x 62 (高さ) x 54.6 (幅) mm
重量	約326g (バッテリーを含まない)

トラブル・シューティング

問題	考えられる原因	解決方法
ビデオカメラの電源を入れることができない。	<ol style="list-style-type: none"> 1. バッテリーを正確に装着してない。 2. バッテリーが消耗した。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. バッテリーを正確に装着してください。 2. 新しいバッテリーに交換する。
カメラの突然のシャットダウン	<ol style="list-style-type: none"> 1. 節電モードを起動している。 2. バッテリーが消耗した。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 電源を入れなおしてください。 2. 新しいバッテリーに交換する。
撮影した画像はメモリに保存してない。	画像保存前に電源オフになった。	バッテリーアイコンが赤色になった場合は、直ちに新しいバッテリーに交換してください。
セルフタイマーを使用し撮影する場合に、カメラの機能が停止となった。	カメラのなかのバッテリーが消耗した。	新しいバッテリーに交換してください。
ピンぼけ写真。	物体はフォーカス範囲から外れる。	フォーカスをリセットしてください
メモリカードが使用できない。	<ol style="list-style-type: none"> 1. メモリカードは保護されている。 2. メモリカードには、その他のカメラに撮影された、DCF画像でない画像が含まれている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. メモリカードのロックを解除する。 2. メモリカードをフォーマットする前に、ファイルを保存したことを確定してください。
すべてのボタンが機能しない。	カメラをその他の装置に取り付ける場合に、ショートが生じる。	カメラのなかのバッテリーを取り出してから、装着しなおす。

User's Manual